
2018年度 第2回

郵博 特別切手コレクション展

南方占領地のフィラテリー展

展示作品解説パンフレット



主催

郵政博物館、特定非営利活動法人郵趣振興協会

展示団体

南方占領地切手コレクターズクラブ

後援

無料世界切手カタログ・スタンペディア株式会社

開催日時

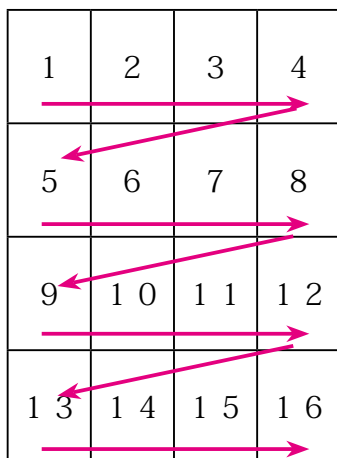
2018年6月23日(土) 13:00-17:30

2018年6月24日(日) 10:00-17:30

会場：郵政博物館

切手コレクションの観覧順序

展覧会に展示される切手コレクションは、「展示リーフ」という用紙に整理されて展示されています。この「展示リーフ」は16枚ごとにパネルに収められ、各パネルで以下の順で展示されています。



したがって、各パネルにおいては、展示リーフは、上段から、左から右へと、ご覧ください。

なお、切手コレクションの整理方法には様々なやり方がありますが、この展示方法は、分かりやすさ・コストなどの点で現在最も普及している方法で、日本だけでなく、欧米、アジア、オセアニア、アフリカの各国でも同様の方法が採用されています。

作品をご覧になられてのご質問や切手収集に関するご質問については、場内におります主催者・展示者にどうぞお声がけください。

展示の概要 <南方占領地切手について>

1941年（昭和16年）12月8日の真珠湾攻撃によって始まった太平洋戦争で、日本は米英蘭をはじめとする連合国と全面戦争に突入、英領や蘭領などの資源を求めて東南アジア全域に侵攻、昭和17年3月までの間に制圧し、占領した。

これら占領地においては、日本軍による軍政が敷かれた。郵便事業も接収され、日本軍監督の下で郵政が施行されることになった。その時に発行された切手がいわゆる「南方占領地切手」である。南方占領地切手には、現地切手に加刷して発売された加刷切手と新たに印刷をした正刷切手とがある。

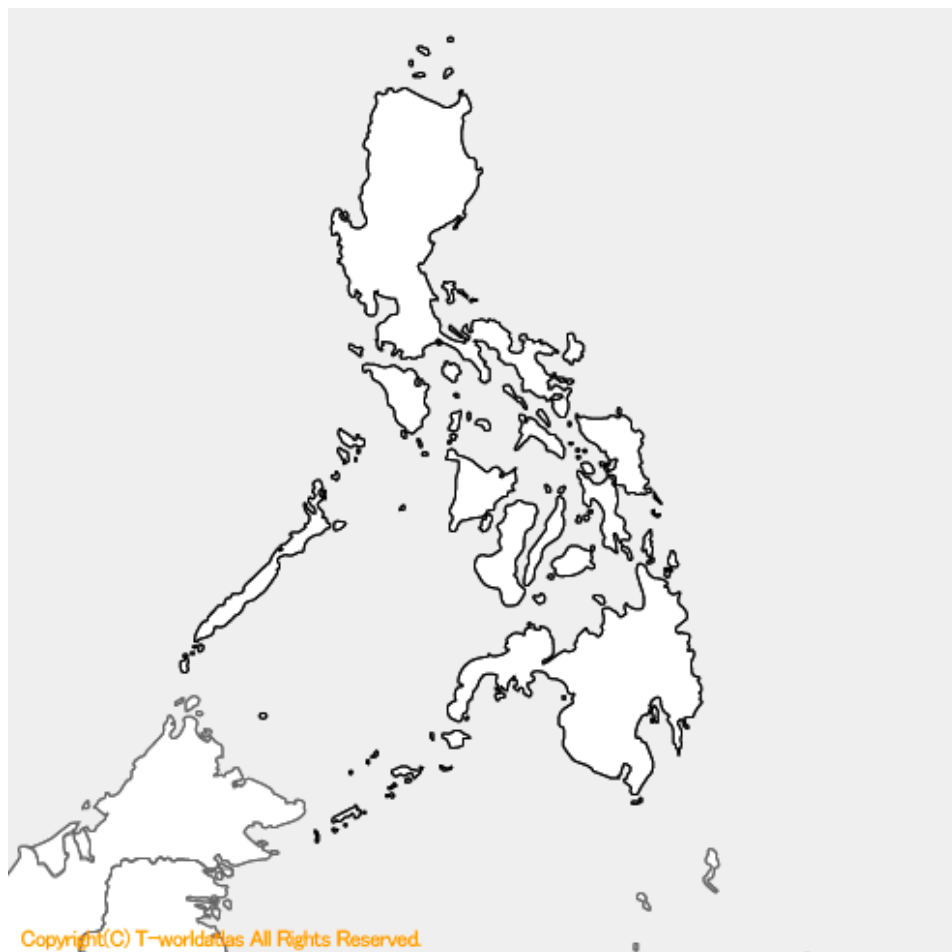
本展覧会では、ある日本のフィラテリストが生涯かけて収集した「南方占領地切手」のコレクションを展示する。戦後間もない時期から亡くなるまでの60年以上にわたり南方占領地全般(切手およびステーショナリー)を収集・整理した一大コレクションである。

氏の収集は南方切手にとどまらず、日本切手や沖縄切手などでも多くの珍品を所有していたが、とりわけ情熱を注ぎ続けてきたのは、南方占領地のコレクションであった。国内展はもとより国際展へも幾度となく出品され、数多くの賞を受賞するとともに南方占領地切手の研究に大きく貢献してきた。しかしながら、その全容を一堂に展示する機会はこれまでになく、今回ご遺族のご協力のもと、日本のナショナル・ミュージアムである郵政博物館で初めて一同に展示することができた。

今回の展示は、展覧会をきっかけに書籍として発行されることも決まっております。今後のこの分野の研究に大きく貢献することを期待している。

フィリピン PHILIPPINES (3)

- 1942年（昭和17年）1月2日 マニラ占領
1942年（昭和17年）1月3日 軍政部を發足
1942年（昭和17年）3月4日 郵便再開日。加刷切手の發行開始
1942年（昭和17年）11月12日 現地印刷の正刷切手の發行開始日
1943年（昭和18年）4月1日 日本印刷の正刷切手の發行開始日
1943年（昭和18年）10月14日 比島共和国成立（軍政廃止）
1945年（昭和20年）2月3日 占領郵便の停止日



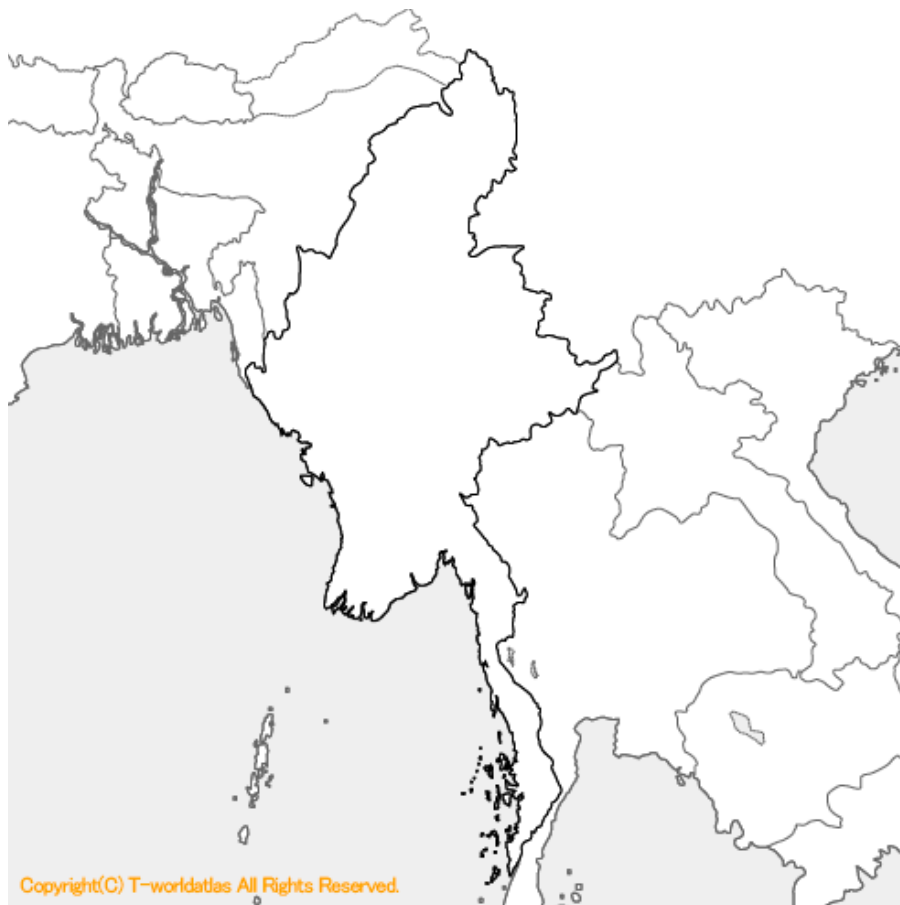
香港 HONG KONG (1)

- 1942年（昭和17年）1月 軍政庁廃止し総督部を設立
1942年（昭和17年）1月22日 日本軍郵政開始
1945年（昭和20年）4月16日 加刷切手発行
1945年（昭和20年）8月31日 日本軍郵政最終日



ビルマ BURMA (4)

- 1941年（昭和16年）12月14日 南部ビルマ ビクトリアポイント 攻略
1942年（昭和17年）3月9日 ラングーン入城
1942年（昭和17年）3月15日 軍政部始動
1942年（昭和17年）5月1日 マンダレー占領
1942年（昭和17年）5月10日 治安維持委員会によるクジャク加刷切手発行
1942年（昭和17年）6月1日 矢野切手発行
1942年（昭和17年）6月7日 軍政を施行
1943年（昭和17年）8月1日 ビルマ独立、軍政を廃止
1945年（昭和20年）5月3日 英印軍 ラングーンに入城



マラヤ MALAYA (11)

- 1941年（昭和16年）12月19日 ペナン島に上陸
1942年（昭和17年）1月31日 ケダー州アロースター局開局
1942年（昭和17年）2月15日 シンガポール占領
1942年（昭和17年）2月23日 軍政開始
1942年（昭和17年）2月25日 マライ郵政業務再開
1942年（昭和17年）3月7日 マライの行政機構を昭南特別市と10州に定める。
1942年（昭和17年）3月16日 昭南局（シンガポール）を開局 二重枠軍政印加刷発行
1943年（昭和18年）4月29日 正刷切手発行
1943年（昭和18年）10月19日 マライ北部4州をタイに割譲
1945年（昭和20年）9月3日 英軍 ペナンに上陸接收し、軍政を施行
1945年（昭和20年）9月5日 英軍 シンガポールに上陸接收し、軍政を施行



北ボルネオ NORTH BORNEO (3)

1941年(昭和16年)12月16日 ミリを占領

ミリ・クチンの要衝を占領した直後に軍政本部を
設立、12月23日には無加刷のまま継続使用。

1942年(昭和17年)4月 軍政の滲透

1942年(昭和17年)7月15日 西ボルネオを陸軍から海軍へ

1942年(昭和17年)10月1日 加刷切手発行

1943年(昭和18年)4月29日 正刷切手発行

1945年(昭和20年)9月4日 郵便局の閉鎖



スマトラ SUMATRA (5)

- 1942年(昭和17年)2月15日 パレンバン占領
1942年(昭和17年)2月23日 軍政開始
1942年(昭和17年)3月中旬 メダン占領
1942年(昭和17年)3月18日 クタラジャ局(アチェ州)を開局
1942年(昭和17年)3月20日 スマトラに軍政を実施
1942年(昭和17年)3月24日 パレンバン州各局を開局 パレンバンローカル加刷発行
1943年(昭和18年)4月29日 正刷切手発行
1943年(昭和18年)5月1日 マライから分離ブキチンギに軍政監部を置く
1945年(昭和20年)8月17日 インドネシア独立宣言



Copyright(C) T-worldatlas All Rights Reserved.

ジャワ JAVA (3)

- 1942年(昭和17年)3月9日 占領 軍政の布告
- 1942年(昭和17年)3月23日 バンドン郵便局再開
地域によっては継続して業務を行っている
- 1942年(昭和17年)8月 正刷はがきの発行
- 1943年(昭和18年)3月9日 正刷記念切手の発行
- 1943年(昭和18年)4月29日 正刷普通切手の発行
- 1945年(昭和20年)8月17日 インドネシア独立宣言



Copyright(C) T-worldatlas All Rights Reserved.

海軍担当地区 NAVAL CONTROL AREA (8)

東南ボルネオ

- | | |
|-------------------|------------|
| 1942年(昭和17年)1月24日 | バリクパパン占領 |
| 1942年(昭和17年)2月10日 | バンジェルマシン占領 |
| 1942年(昭和17年)3月1日 | 郵便局開局 |
| 1942年(昭和17年)6月15日 | 錨加刷切手の登場 |

西ボルネオ

- | | |
|-------------------|-------------|
| 1942年(昭和17年)7月15日 | 海軍による民政が始まる |
| 1942年(昭和17年)9月 | 錨加刷切手の登場 |

セレベス

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1942年(昭和17年)6月20日 | マカッサル開局、セレベス民生部正刷葉書発行 |
| 1942年(昭和17年)7月 | 錨加刷切手の登場 |

モルッカ諸島

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1942年(昭和17年)1月30日 | アンボン上陸 |
| 1942年(昭和17年)12月 | 加刷葉書の登場 |
| 1943年(昭和18年)2月1日 | フローレス暫定切手の発行 |

以上全域

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1943年(昭和18年)7月2日 | 正刷切手発行 |
| 1945年(昭和20年)8月17日 | インドネシア独立宣言 |
| 1945年(昭和20年)9月15日 | 連合軍バンジェルマシンに |

アンダマン

- | | |
|-------------------|-------------|
| 1942年(昭和17年)3月20日 | 占領 |
| 1943年(昭和18年)4月5日 | 加刷切手発行 |
| 1945年(昭和20年)9月 | イギリス軍による再占領 |

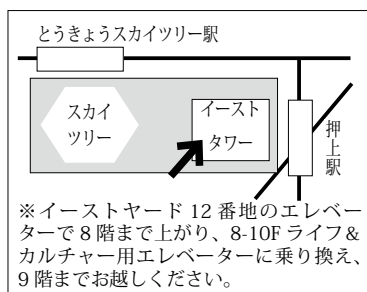
郵博 特別切手コレクション展

1902年(明治35年)に開館した「郵便博物館」に
その起源を遡る「郵政博物館」で開催される特別展です

2018年度に開催予定の特別切手コレクション展一覧

開催期間	特別展名
4/20-22	郵便制度史展 2018 ポスタル・ヒストリーのメイン・ストリームを織りなすコレクションの数々
6/23-24	南方占領地のフィラテリー展 第二次世界大戦中に日本が南方占領地で発行した切手の大河コレクション
6/30-7/1	郵便番号導入50周年展 郵便番号が1968年に導入され半世紀経過したことを記念して開催いたします。
10/6-8	< 動植物国宝切手の神髄 > 展 日本切手随一の人気シリーズである動植物国宝切手の魅力溢れる名菓の数々
10/13-14	珠玉の菊切手コレクション展 わが国における「菊」の最高峰コレクションが揃い踏み
11/3-4	第6回ヨーロッパ切手展 第一次世界大戦終結100年を記念したコレクションが勢揃い
2019年 2/2-3	第2回いずみ展 わが国郵趣グループのトップ・ランナーの実力がここに明かされる

特別切手コレクション展の開催時間は原則として午前10時～午後5時半ですが、初日だけ12時開始になる事が多いので、ホームページでご確認の上、お越しく下さい。



郵政博物館への行き方

所在地 東京スカイツリータウン・ソラマチ9階
※イーストヤード12番地のエレベーターで8階まで上がり、8-10Fライフ&カルチャー用エレベーターに乗り換え、9階までお越しく下さい。

最寄駅 押上駅(東京メトロ半蔵門線、都営浅草線、東武スカイツリーライン、京成押上線)、とうきょうスカイツリー駅(東武スカイツリーライン)両駅から直結。

共催 郵政博物館、特定非営利活動法人郵趣振興協会

<http://kitte.com>